

県内「初」の発生圃場とならないために

1 健全苗・種イモの確保

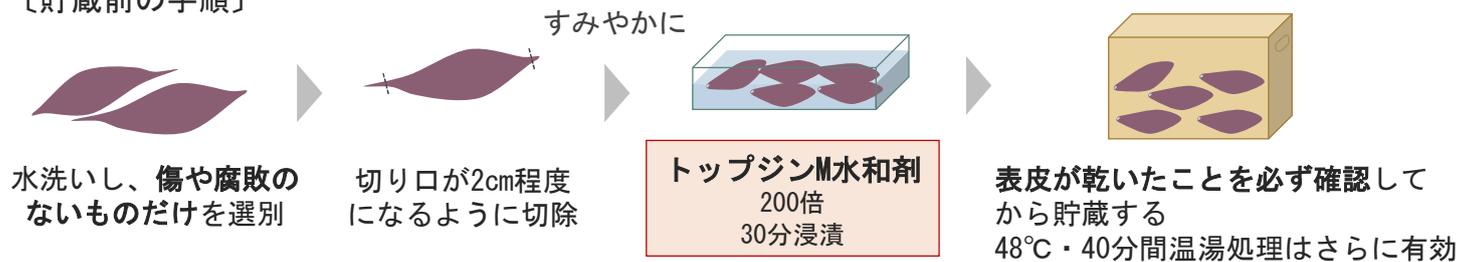
購入苗の場合

- ・ **県内あるいは未発生地域に由来する無病の苗**を、信頼のおける業者から購入する
- ・ 甘太くんの場合は、全量ウイルスフリー苗を購入する

種いもの場合 ※なるべく購入苗を使用する

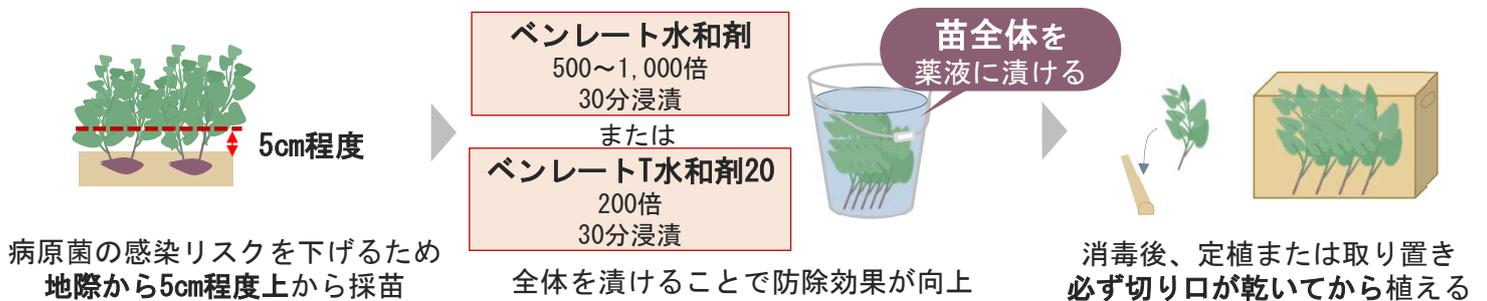
- ・ **種いものは必ず県内産の健全圃場から採取し、貯蔵は必ず消毒してから**行う

〔貯蔵前の手順〕



2 採苗時消毒

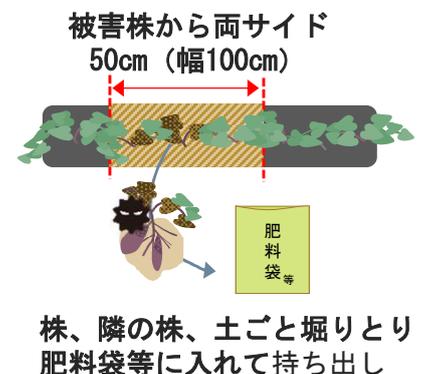
- ・ **苗の薬剤消毒は**他の病害も含めて**初期の発病抑制効果が高いため、必ず行う**
- ・ 採苗時のハサミはこまめに消毒する（火炎処理または水洗＋ふき取り）
- ・ **苗消毒は採苗/購入当日に必ず行い**、苗の取り置きをする場合は、消毒後に保管する
- ・ 薬剤は使用日ごとに毎日調整する。置いておくと日光等で分解し効果が落ちる



3 発生株の早期発見・除去

早期発見、処分が最も重要

- ・ 萎れや葉の変色、株元の変色など**発病が疑われる株が見られた時は、すぐに県振興局に連絡する**
- ・ 万が一抜かなければならない事態になったときは、**被害株から50cm周囲を土ごと掘りとり、肥料袋等に入れ、葉・茎や土を周囲に落とさないように持ち出す**
- ・ 被害株の残渣は、畔や圃場周辺に放置せず処分する



基腐病被害から経営、産地を守るため、対策を徹底しましょう！